

(事業内容)

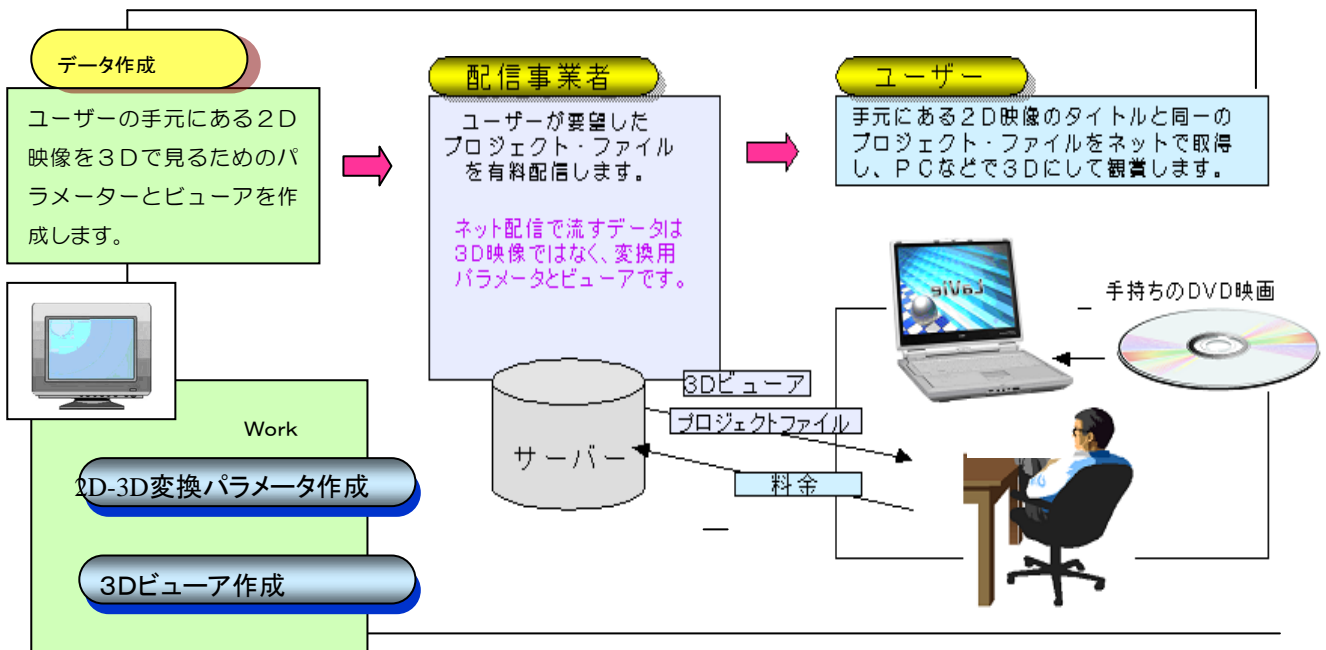
弊社の特許技術を使用した「既存の二次元映像を三次元映像化できるパラメーターをインターネット上で配信する事業」が、平成 21 年度の総務省の「ICT 経済・地域活性化基盤確立事業（ユビキタス特区事業）」に選定され、同省より委託された事業です。

はじめに 2D 映像から立体視をするためのパラメーターを制作し、そのパラメーターを PC 上のネットショッピング課金システム（構築済）に登録掲載します。そのネットショッピング課金システムにユーザーが、PC からアクセスし、登録掲載されているパラメータ及びビューアを購入し、ダウンロードします。更に、このパラメータと同一作品の市販 DVD をユーザーの PC の DVD 再生機に挿入した後、ダウンロードしたビューアを立ち上げ、ビューアの再生ボタンをクリックして 3D 映像として再生し、観賞できることを検証する。

既存の 2 次元映像を 3 次元映像化できるパラメーターをインターネット上で配信する事業

- 本事業は、「インターネット課金システム」の一種であり、「既存 2D 映像から 3D 映像化できるパラメーターの販売」を目的としている。そしてこれは「映像の二次活用」「3D コンテンツ不足補充」「人材雇用の促進」の 3 つのキーワードをベースにしている。
- この 3 つのキーワードは、今の時勢に個々独自ではその活路を見出すのは困難さがともなう。互いに補える仕掛けがあれば、元の輝きを放つものと確信するものです。本事業は、その一つとして「既存 2D 映像から 3D 映像化できるパラメーターの販売を行うインターネット課金システム」の構築を目指すものであり、それぞれの活性化に寄与できることを確信している。

3D ネット配信ビジネスモデル概要図

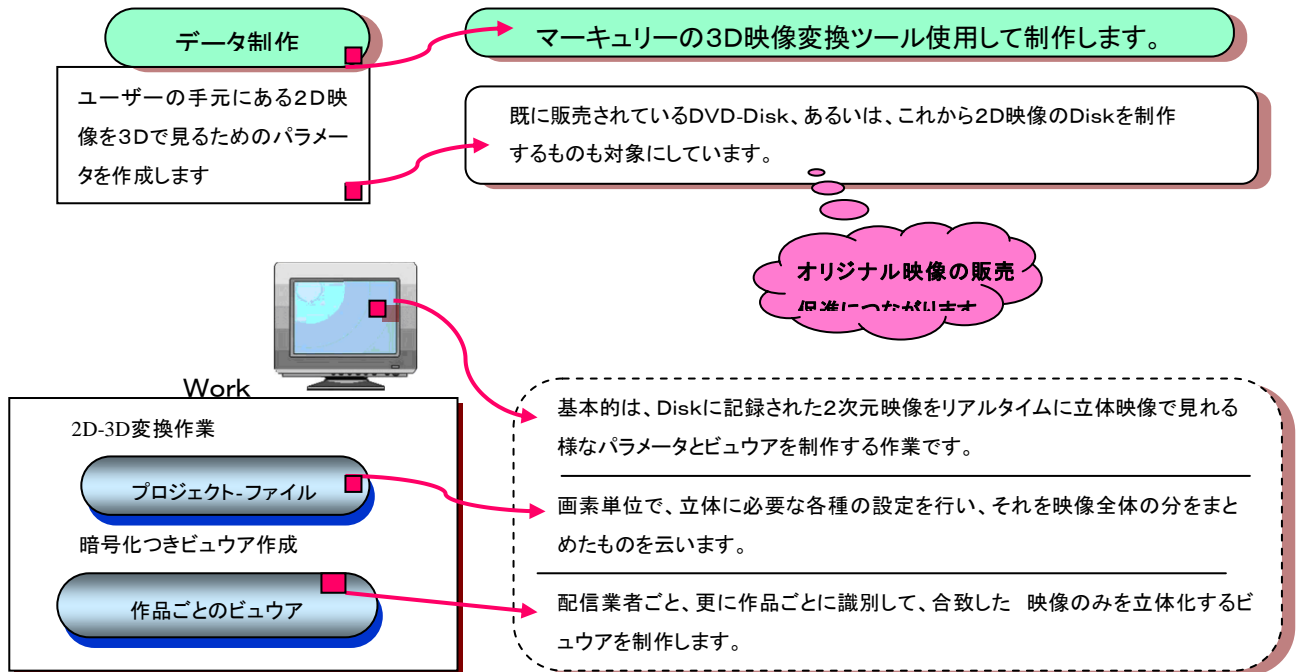


用語説明

- 「既存の二次元映像を三次元映像化できるパラメーターをインターネット上で配信する事業」とは、ユーザーが手元に持っている DVD 映像を、3D 映像に変換する為のパラメータとそのパラメータをもとに 3D 映像に変換するビューアを有料配信する事業です。
- 「パラメーター」とは、映像に写っている人物や物などに付与されている深度（Z 値）を 1 映像ごとにまとめられた数値です。
- 「ビューア」とは、2次元映像とパラメーターをマッチングを行い、3次元立体映像に変換して、コンピューターの画面に表示するプログラムです。

データ制作 : 2次元映像を3次元立体視するためのパラメータを制作します。

■ 変換映像の制作は、オブジェクトごとの立体効果付与作業、

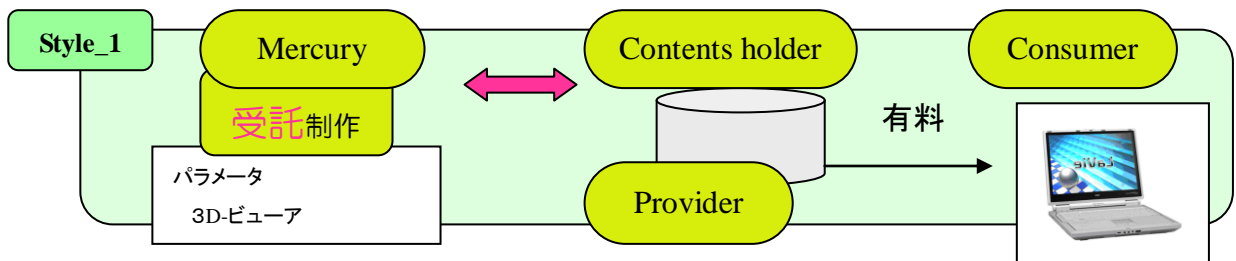


■ ビジネス効果 : 旧作映像を使用して、新たな課金ビジネスの創出が可能になります。

ビジネスモデル フロー : 新たなシステム構築が不要。ネット配信事業に新たな利益創出のシステムです。

Style\_1

コンテンツ保持者とプロバイダーが同一の場合



Style\_2

コンテンツ保持者とプロバイダーが別々の場合

